

ビタミン B 研究委員会 2023（令和 5）年度シンポジウムのお知らせ

テーマ：『病因・病態解明を目指した酵素研究』

日時：2024 年（令和 6 年）2 月 29 日（木）13:30~16:40

場所：お茶の水女子大学 国際交流留学生プラザ 2 階 多目的ホール

企画・運営：生城浩子委員，新田陽子委員

主催：ビタミン B 研究委員会

共催：公益社団法人 ビタミン・バイオファクター協会

協賛：公益社団法人 日本ビタミン学会

《参加費無料》あらかじめ事務局にお申込みください

プログラム

13:00~13:10 挨拶

稲垣 賢二（本会委員長・岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域 特任教授）

13:10~13:20 はじめに

生城 浩子（大阪医科薬科大学 医学部 生化学教室 講師）

13:20~13:50 セリンパルミトイル転移酵素による異常スフィンゴ脂質合成と神経障害

生城 浩子（大阪医科薬科大学 医学部 生化学教室 講師）

13:50~14:20 スフィンゴミエリン合成酵素 KO マウスを利用した疾患モデルの確立と病態機序解明

谷口 真（金沢医科大学 総合医学研究所 講師）

14:20~14:50 アデノ随伴ウイルスベクターを用いた遺伝子治療をめぐる話題，パーキンソン病・

先天性代謝異常症など

村松 慎一（自治医科大学 神経内科学 特命教授）

14:50~15:00 休憩

15:00~15:30 細菌性ヒスチジンデカルボキシラーゼとアレルギー様食中毒

新田 陽子（お茶の水女子大学 基幹研究院 准教授）

15:30~16:00 キサンチン酸化還元酵素と痛風・筋萎縮性側索硬化症

草野 輝男（日本医科大学 生化学・分子生物学 助教）

16:00~16:30 細菌性コラゲナーゼの基礎と応用に関する研究

保川 清（京都大学大学院 農学研究科 教授）

16:30~16:40 おわりに

新田 陽子（お茶の水女子大学 基幹研究院 准教授）

当委員会の上記講演内容のシンポジウムを開催いたします。多数のご参加をお待ちいたしております。

連絡先：ビタミン B 研究委員会 事務局
TEL/FAX：075-751-5657
E-mail：vitaminb@tulip.ocn.ne.jp